



大いちょう

R5年9月1日
岐阜市立加納幼稚園
園長 広瀬 みゆき

さあ！2学期のはじまりです！

長い夏休み、いかがお過ごしでしたか？

新型コロナウイルス感染症が5類に移行してから、初めての夏休み。花火や夏まつりなど、今までできなかつたイベントが復活したり、旅行や帰省なども以前と同じようにできるようになりました。久しぶりに、おじいちゃんやおばあちゃん、遠くの親戚やお友達に会えた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。プール遊びや虫取りなど、夏ならではの体験ができたお子さんもいらっしゃるかもしれませんね。幼稚園では楽しかった経験をお話したり、絵に描いたりしていきたいと思います。

今日から2学期です。長い夏休みの後なので、リズムが取り戻しにくいお子さんもいるかと思えます。早寝、早起きをして、以前と同じようなリズムを取り戻していきましょう。

2学期は1年で1番長い学期です。1学期と同様に、遊んで遊んでとことん遊び込む中で、探究心や創造性を育てていけるよう、努めていきたいと思えます。

2学期もどうぞ、よろしくお願いいたします。

夏季休業中は、職員は様々な研修にも行かせていただいています。研修では、様々な講演を聞いたり、他の園の先生方のお話を聞いたりする機会も多くありました。

文部科学省初等中等教育局 幼児教育課長 藤岡 謙一先生は、「高校を選ぶとき、家が近いという理由だけで選ばない。幼稚園も家から近いという理由ではなく、質の高さで選ぶことが大切」という話をしてくださいました。現在の在園の保護者様は、藤岡先生がおっしゃるように、保育の質を考えて入園してくださいています。これからも、質の高い保育を目指していきたいと改めて思いました。

また、「東海北陸国公立幼稚園・こども園教育研究協議会」では、私も実践発表をいたしました。その際にご助言くださった鳴門教育大学大学院 佐々木 晃先生は、「遊びへの没入体験（遊び込むこと）は、学習や仕事に大切という科学的な根拠」「これが好きだ！」「これが楽しい！」という充実した状態を体験せずに成長してくることに危惧」など、遊び込むことの大切さをお話してくださいました。

また、「自尊感情を育て、自信をもたせる」ことの大切さも心に残りました。加納幼稚園では、「とことん遊び込む」教育を行っています。子どもたちが遊びの中で、興味関心をもって環境に働きかけ、その中で様々な発見をし、探究心をもってそれらに関わり続け、体得した知識や技能を使いながらさらに成長していくことを願っています。

2学期も、子どもたち一人一人の思いに寄り添いながら、「今日も楽しかった！明日が楽しみな幼稚園」となるように教職員一同、力を合わせていきます。

お知らせ・お願い

<天神祭り参加のお知らせ>

10月21日（土）に、加納天満宮の天神祭りが行われます。地域のお祭りとして、年長児が参加します。時間や内容等は、また後日お知らせいたします。

<様々なお知らせやお願いについて>

本日、昨日のスマート連絡帳や本日の紙ベースでのお便り等、様々なお知らせやお願いをお伝えしています。目を通していただき、ご対応くださるようお願いいたします。

内容で、ご不明な点等ありましたら、お尋ねください。

よろしくお願いいたします。

<園庭の滑り台について>

砂場の横の滑り台ですが、安全面から撤去することになりました。しかし、すぐには撤去できません。黄色いテープを貼らせていただきます。小さいお子さんも遊ばないように気を付けてください。



令和6年度 園児募集について

8月18日（金）から令和6年度の園児募集期間が始まりました。9月8日（金）までとなります。

ホームページから願書はダウンロードできますし、園でお渡しすることもできます。ご近所の対象年齢の方や、引っ越ししてこられた方、お知り合いの方などに、ぜひ、入園をおすすめくださるようお願いいたします。（すでに提出してくださった皆様、ありがとうございます。）

園児募集のチラシや冊子が必要な方は、職員室までお声がけください。